

事業名：江別市女性団体協議会補助金

生涯学習課 生涯学習係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	02 生涯学習の充実								
基本事業	02 生涯学習支援体制の推進								
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
江別市女性団体協議会	
手段（事務事業の内容、やり方）	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ醸成等の地域活動を行う団体の事業運営（江別市女性大会の開催、機関紙の発行、リーダー研修会、女性協まつり等女性団体の活動及び共通課題解決のための連絡提携など）の活動支援に係る補助金の交付 ・「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき、江別市女性団体協議会に、対象となる事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
男女共同参画の推進や地域コミュニティ醸成等の地域活動を行う団体の活性化を図る。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	協議会加盟団体数	団体	20	20	19	—
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	465	500	400	—
活動指標2						
成果指標1	事業参加者数	人	1,266	1,258	1,092	—
成果指標2						
事業費(A)		千円	465	500	400	400
正職員人件費(B)		千円	803	802	781	782
総事業費(A+B)		千円	1,268	1,302	1,181	1,182

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	・江別市女性団体協議会への補助金の交付	・江別市女性団体協議会への補助金 400千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
子育てや家庭教育、地域コミュニティの醸成等、新たな社会的課題が多く、女性の視点に立った地域活動の充実が求められている。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
	・時代の要請に合致した事業活動に対する支援であり、妥当である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
	・市内の各女性団体が加盟しており、市民を対象とした啓発や、機関紙発行による情報提供により、地域活動の充実や市域住民の学習意欲の向上に貢献している。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
	・周年事業実施年と比べると参加者数は減少しているものの、一定の成果はあがっている。 ・平成24年度に60周年を迎え、周年事業実施のために補助金額を増額していたが、平成25年度は減額としている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
	・未加盟団体へのPR及び社会変化に対応した事業活動の見直しや再構築により、事業参加者数が向上する余地がある。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
	・地域課題をテーマとした事業活動、男女共同参画社会へ向けたネットワークづくりに対する最低限の支援である。